



記録を活用し、記録に残すことの大切さ

高嶺 久枝



琉球古典芸能には、三線であれば楽譜（工工四）があり、組踊には台本として文字記録が残されており、首里王府時代の様子をいくらか伺い知ることができる。しかし、琉球舞踊には、衣装や小道具、そして、動きに関する僅かな文字記録しか残されておらず、当時の舞をそのままの形で想像することは容易ではない。

現代に継承されている琉球古典舞踊は、御冠船踊の流れを汲むとされているが、記録に残された舞踊演目名や音曲名が現代のものと完全に一致するものは少ない。

私は 2006 年、南城市誕生を記念し南城市文化センターシュガーホールにて「1719 年冊封使徐葆光が見た中秋宴」と題した再現公演（287 年ぶり）を行った。徐葆光著『中山傳信録』の中の一枚の挿絵と「中秋宴」に関する文字記録から読み取れる情報やさまざまな資料から、まず「毬舞」の復活を手がけ、その他の演題も可能な限り考察して再現を試みた。

『中山傳信録』は、他の冊封使録に比べて、現存する資料の中では、舞に関する情報が最も多いと言えるのではないだろうか。しかしそれでも、舞は多様な要素を当時の文化的意味づけに基づいて演じる芸能ゆえ、総合的に解釈しそれを舞台化するには情報はあまりに少なかった。

私は、これまで、振り付けや創作舞踊も実演してきた。残されている情報から元の形を再現しようとする試みは基本的に創作とは異なる。これを私は「想定復元」と位置付けている。想定復元を試みる際に足りない情報を得るのに大きく役立つのが、文字記録や絵図資料として遺されてきた情報である。

琉球舞踊はこれまで資料記録が乏しく、琉球王国時代からの継承の途を遡れないことが多かった。伝統を引き継いでいく後輩たちのためにも、実演家としての視点で記録することの必要性を強く感じ、積極的に文字記録等に残す作業に取り組んでいるところである。

沖縄県立芸術大学附属図書館・芸術資料館には、冊封琉球使録集全 11 巻、伊波普猷全集 11 巻、鎌倉芳太郎資料集等の先達の資料も多く所蔵されている。琉球芸能の源流を探るべく文献資料を積極的に活用しつつ、自らの研究を形に残すことで琉球芸能の発展に寄与していきたいと考えている。

（音楽学部 琉球芸能専攻 教授）

—おすすめ資料の紹介—

☆冊封琉球使録集全 11 巻（郷土 201/Sa44 1-11）

☆伊波普猷全集（郷土 081/I25/1-11）

☆鎌倉芳太郎資料集（芸大コーナー 080/Ka31 ほか）

平成 30 年度 沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館 企画展
柳悦孝の絣 - 沖縄の絣から造形教育へ -

本学附属研究所の初代所長であった柳悦孝（大正元～平成 15）の織物作品や女子美術大学での造形教育、沖縄及び海外の収集品を紹介し、柳悦孝のあゆみをたどります。

10/26（金）～11/4（日）午前 10 時～午後 5 時

※11/3 は午後 8 時

附属図書・芸術資料館 2 階展示室 入場無料・会期中無休

ギャラリートーク（展示室にて）

① 10/27（土）13：30-15：00

② 11/4（日）11：00-12：30

② " 14：00-15：30

今回は・・・図書館で購入している

雑誌の紹介です！このほかにも寄贈の雑誌や紀要もあります♪

※貸出は学内者のみです。(1冊まで/7日間) 一般の方の閲覧は可能です！

美術・工芸	刊行 頻度
AXIS	隔月
アイデア	季刊
イラストレーション	年4回
イラストレーションファイル	年1回
浮世絵芸術	年2回
映像学	年2回
炎芸術	季刊
ギャラリー	月刊
芸術新潮	月刊
月刊アートコレクターズ	月刊
建築ジャーナル	月刊
國華	月刊
コマーシャル・フォト	月刊
史迹と美術	月刊
西洋美術研究	年1回
装苑	隔月
デアルテ	年1回
デザイン学研究(英語版論文集)	年2回
デザイン学研究(論文集)	年2回
デザイン学研究 特集号	不定期
デザイン学研究：研究発表大会概要集	年1回
デザイン学研究 作品集	年1回
陶説	月刊
日経デザイン	月刊
日本カメラ	月刊
人間工学	隔月
版画芸術	季刊
美学	年2回
美術解剖学雑誌	年1回
美術研究	年2回
美術史	年2回
美術手帖(臨時増刊号含む)	隔月
美術の窓	月刊

文化・民俗	刊行 頻度
沖縄文化	年2回
季刊民族学	季刊
月刊カーサブルータス	月刊
月刊文化財	月刊
月刊みんぱく	月刊
伝承文学研究	年1回
日本民俗学	季刊
博物館研究	月刊
文化財の虫菌害	年2回
別冊太陽 日本のこころ	隔月
まつり・まつり通信(隔月)	年1回
南島史学	年1回
民藝	月刊
民族芸術	年1回
MUSEE(ミュゼ)	季刊
モモト	季刊
和楽	隔月

教育・一般	刊行 頻度
聴く中国語	月刊
教育音楽 小学版	月刊
教育音楽 中学・高校版	月刊
教職課程(臨時増刊号含む)	月刊
月刊学校教育相談	月刊
月刊MOE(モエ)	月刊
言語研究	年2回
思想	月刊
児童心理	月刊
道德教育	月刊
ユリイカ(臨時増刊号含む)	月刊

音楽・芸能	刊行 頻度
演劇界	月刊
音楽学	年2回
音楽鑑賞教育	年4回
音楽芸術マネジメント	年1回
音楽現代	月刊
音楽の世界	季刊
音楽の友	月刊
音響技術	季刊
観世	月刊
キネマ旬報	月2回
芸能史研究	季刊
サウンド&レコーディング・マガジン	月刊
サラサテ	隔月
CDジャーナル	月刊
ショパン	月刊
テアトロ(臨時増刊号含む)	月刊
東洋音楽研究	年1回
パイパーズ	月刊
バンドジャーナル	月刊
邦楽ジャーナル	月刊
ムジカノーヴァ	月刊
楽劇学	年1回
礼拝と音楽	年4回
レコード芸術	月刊

(注) 新刊は貸出・複写できません！

検索してね！

図書館 HP の「所蔵雑誌一覧」では洋雑誌から寄贈雑誌などのバックナンバーもみることができます♪

 <https://www.lib.okigei.ac.jp/mylimedio/dirsearch/dirsearch.do?dirid=mgz-tl&lang=ja>

蔵書点検が終了。ご協力ありがとうございました！

8月16日～9月5日の期間に蔵書点検を行いました。

利用者の少ない夏休み期間に蔵書点検を行っています。その間、図書の貸出・返却やILLサービス等サービスを行えずご迷惑をおかけしました。

蔵書点検とは・・・

1年に1度行う図書を管理するための点検のことです。図書館の資料が無くなっていないか、配架場所が間違っていないかを全資料のデータと突き合わせをします。この期間に普段できない資料の移動や整理、修理を行っています。

9月の新着資料

和書		(2018/7/1～9/1受入)		
書名	著者	出版社	請求記号	資料ID
挑戦する博物館：今、博物館がオモシロイ!!	小川義和	ジダイ社	069/C54	011061766
『旧儀式図画帖』にみる宮廷の年中行事（東京国立博物館セレクション）	猪熊兼樹	東京国立博物館	210/I56	011061815
モーションを描くための美術解剖学	ヴァレリー・L・ウインスロウ	マール社	701.5/W77	011061764
ジャコメッティ：彫刻と絵画	デイヴィッド・シルヴェスター	みすず書房	712.34/G41	011061758
タイポグラフィ・ベーシック	高田雄吉著	パイインターナショナル	727.8/Ta28	011061780
王羲之（おうぎし）と日本の書	九州国立博物館編	西日本新聞社	728.2/O25	011061768
たのしむ、まなぶ	武内厚子 [ほか]	東京都写真美術館	740.69/To46	011061788
仏画・仏像・神像（芹沢銈介の収集:6）	静岡市立芹沢銈介美術館編	静岡市立芹沢銈介美術館	750/Se83/6	011061799
柳宗理と松村硬質陶器展	南有里子	金沢美術工芸大学柳宗理記念デザイン研究所	751.1/Y53	011061789
郷土				
王家の秘宝：首里城公園企画展写真集	沖縄美ら島財団編	沖縄美ら島財団	706.9/O49	011061796
空手発祥の地沖縄	ドラゴン・イケミヤ共同提案体	沖縄県	789.23/D87	011061795
平敷屋朝敏：哀・愛しゃ（国立劇場おきなわ上演資料集:44）	国立劇場おきなわ調査養成課編	国立劇場おきなわ	769/Ko49/44	011061924
写真で見る読谷村の移民・出稼ぎ	読谷村史編集室編	読谷村役場	334/Y81	011061928
郷土洋書				
21世紀視野下の琉球研究：平装	林泉忠主編	海峡學術出版社	219.9/L11	012020250
洋書				
Graphis photo : the international annual of photography international de la photographie	edited by B. Martin Pedersen	Graphis Press	748/G77/2018	012020265

新着コーナーにて、随時本を紹介しています。 他 70 冊

磯崎新氏建築事務所から 7 月に資料 90 冊を頂きました。ありがとうございました。
あわせて日頃から蔵書充実のために貴重な資料を寄贈していただきました多くの皆様
にお礼を申し上げます。

《磯崎資料の一部ご紹介》

- ・ビルディングの終わり、アーキテクチュアの始まり/磯崎新, 浅田彰著/ 011061894
- ・日本の建築遺産 12 選/磯崎新著/ 011061895
- ・二〇世紀の現代建築を検証する/磯崎新, 鈴木博之 [述]/二川幸夫聞き手/ 011061896
- ・磯崎新と藤森照信の茶席建築談義/磯崎新, 藤森照信著/ 011061904
- ・日本建築思想史 (at プラス叢書:10)/ 磯崎新著/横手義洋聞き手/ 011061908



※開催等につきましては資料館 HP でご確認ください。

<http://www.lib.okigei.ac.jp/lib/lib.html>

展示室スケジュール (2018 年 10 月～2019 年 1 月まで)



開催期間	展示内容・出展者	展示会場
10/26(金)～11/4(日)	自主企画展 柳悦孝の絣ー沖縄の絣から 造形教育へー	第1・2・3 展示室
11/14(水)～11/19(月)	ボクタチノ大正 (デザイン専攻 2 年グループ展)	第2 展示室
11/23(金)～11/28(水)	透(トオル) (デザイン専修1年)	第1 展示室
	ツムリテン (デザイン専修1年2人展)	
	小山大地展 (デザイン専攻1年)	第2 展示室
	なんで?パンだって!?展 (デザイン専修1年)	第3 展示室
12/4(火)～12/11(火)	上条文穂教授退任記念展 (彫刻専攻)	第1・2・3 展示室
12/15(土)～12/19(水)	空間表現内覧会 (絵画専攻)	第1・2・3 展示室
1/9(水)～1/14(月)	大学院工芸専修1年研究発表 (工芸専攻)	第1・3 展示室
	Symbiosisー共存ー (絵画専修1年)	第2 展示室

図書館利用統計

7 月～9 月の図書館利用状況です。

来館者数		2,799 人 (59.5 人/日)
貸出数	学生	825 点
	教職員	288 点
	学外者	89 点
	合計	1,202 点

※視聴覚資料の館内貸出点数含む

INFORMATION

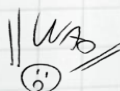
『リサイクル資料差し上げます!』

収集基準に満たないものや保存年限を過ぎた雑誌、
寄贈された図書などを差し上げています。

【期間】: 10/31 (水)～11/2 (金)

【配布場所】: 事務所出入口 (駐車場側)

※リサイクル資料は、常時図書館入口
のリサイクル資料棚に置いてあります。



入れる袋は持ってきてね!



図書館開館カレンダー

☐ 開館時間 9時～20時
 ☐ 開館時間 9時～17時
 ☐ 休館

2018年10月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1日/後学期授業開始

8日/体育の日

31日/芸大祭準備

2018年11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

1日/芸大祭準備

2～3日/芸大祭

3日/文化の日

23日/勤労感謝の日

2018年12月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

23日/天皇誕生日

24日/振替休日

22～1/3/冬季休業

22～28日/後学期集中講義

28日/御用納め

29～31日/年末休館